

福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（2月24日9時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
		滞留水の水位 (2月24日7時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P.+ 850 mm未満)	O.P.+ 3,114 mm (2月23日16時から51 mm下降)
タービン建屋水位	O.P.+ 3,155 mm (2月23日16時から11 mm上昇)		O.P.+ 3,076 mm (2月23日16時から44 mm下降)	O.P.+ 3,074 mm (2月23日16時から13 mm上昇)	O.P.+ 3,055 mm (2月23日16時から13 mm上昇)
原子炉建屋水位	O.P.+ 4,331 mm (2月23日16時から50 mm上昇)		O.P.+ 3,278 mm (2月23日16時から40 mm下降)	O.P.+ 3,393 mm (2月23日16時から12 mm上昇)	O.P.+ 3,073 mm (2月23日16時から9 mm上昇)
集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋		O.P.+ 2,387 mm (初期値からの増加量3,604 mm, 2月23日16時から137 mm上昇) O.P.+ 2,659 mm (初期値からの増加量3,385 mm, 2月23日16時から384 mm下降) O.P.+ 4,347 mm (床面からの水位551 mm, 2月23日16時から14 mm上昇)		
滞留水の移送状況		1号機	2号機	3号機	4号機
			2号機タービン建屋地下 集中廃棄物処理施設（プロセス主建屋） 移送実施中 (2月23日14時04分～)		
		5・6号機			
水処理設備の運転状況		セシウム吸着装置 : 1月30日13時47分～ 運転中 第二セシウム吸着装置（サリー）: 2月20日11時11分～2月24日8時21分 運転 淡水化装置（逆浸透膜） : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置（蒸発濃縮） : 水バランスをみて断続運転			
その他特記事項	・第二セシウム吸着装置において、処理流量に低下傾向が見られることから、本日8時21分に同装置を一時停止し、フィルタの洗浄を実施。				

水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。